

【平成 24 年度・後期学期・ミクロ経済学 II・課題 4】

☆ 締め切り：平成 25 年 1 月 8 日（火） 講義開始時提出

【問 1】次のようにある独占企業の需要と、費用関数が与えられている企業が利潤最大化すると仮定し、(A)～(F)に答えなさい。

$$\text{需要曲線: } Q=25-P$$

$$\text{総費用関数: } TC=Q^2+4Q$$

- (A) この企業の限界収入関数 (MR)、限界費用関数 (MC) および利潤関数 (π) を示しなさい。
- (B) この企業の利潤を最大とするときの (一階の) 条件をのべ、それに基づき最適生産高を求めなさい。また、この企業の独占価格をもとめ、最大化された利潤総額を求めなさい。
- (C) この市場で企業があたかも競争市場にあるように振舞った場合、(もしくはこの市場が競争市場であった場合) の市場の均衡価格と均衡数量を求めなさい。
- (D) (B) のように、独占的に生産されたときの消費者余剰・生産者余剰を求めなさい。
- (E) 生産が競争的に行われたときに比べて、独占企業によって生産された場合生じる死荷重 (死重損失) を求めなさい。
- (F) (A)～(E)の状況を説明するグラフに書きなさい。(必要であれば、複数のグラフを描いてもかまいません。)

【問 2】次のページには、完全競争市場にある、典型的な企業の短期の費用関数が示されている。この企業が直面する財の市場価格が 12 であるような場合について、

- (1) この企業の利潤最大化もしくは損失最小化となる産出量を図にしめしなさい。
- (2) この企業の利潤もしくは損失額を示す範囲を図に示しなさい。
- (3) この企業の操業停止点と損益分岐点を図に示しなさい。
- (4) この企業は (1) (2) の状況で産出を続けるかどうか、またそれはなぜか、文章で説明しなさい。この際、自分で図を追加して説明してもよい。

この図ページを提出に用いてください。

